

使いやすさと高度な
機能を両立させた
新サービス



設備管理クラウドサービス

Blitz GROW

Blitz GROWは水道施設・設備管理に特化したシステムを
低価格で提供する新しいクラウドサービスです



業務改善 (DX) を
強力にサポート!

計画的な運営を支援

業務の流れと情報の流れを一体的に整理した
上で、現状の課題を洗い出し、台帳データベー
スを軸とした「着実で効率的な仕組みづくり」
をお手伝いします。

蓄積されたデータをもとに
設備の状態を把握・診断



様々なシチュエーションに応じた活用をご提案



台帳の
電子化



アセット
マネジメント



業務の
効率化



BCPの策定



維持管理



水道法改正
への対応



ノウハウの
継承

Blitz GROWサポート お手持ちの図面やデータに合わせた様々なサポートをご用意しています

- ✓ デジタルデータをお持ちでないお客さまへのデータ初期整備、運用開始後の施設設備データ更新
- ✓ お客さま提供更新データによるBlitz GROWデータ更新(お客さま所有のシステムとBlitz GROWの連携運用をされる場合)
- ✓ 竣工図等のスキャン/登録、台帳図PDFの作成/登録、紙台帳図の印刷、製本

Blitz GROW 充実した機能

図面管理

- データ化された最新の現況図を登録し、設備と関連付けを行うことで、現場のどこにどのような設備があるか素早く確認できます。
- 画像ファイルだけでなく、CAD ファイルも登録が可能です。



保安全管理

- 点検から修繕までの記録をデータベースに蓄積することで、現場での技術継承や健全度の判定に生かれます。
- 点検や修繕を実施した際の承認・決済をシステム上で行うことができます。



診断分析

- 健全度のデータをシステムに蓄積し、更新・長寿命化シナリオを簡単に作成できます。
- 作成されたシナリオに基づいた LCC の算定がシステム上で行えます。



更新計画

- 法定耐用年数、標準耐用年数、目標耐用年数等ケース別シナリオで改築需要を算定し、結果を可視化できます。
- 改築更新の平準化シナリオ等も作成できます。



さらに 点検アプリで点検をもっとカンタンに!

- ✓ 点検票の大量印刷が不要なので出勤がラクラク
- ✓ 電波不要でコンクリート施設内でも使えるから取扱いがラクラク
- ✓ 撮った現場写真や動画がその場で整理されるから報告がラクラク



点検アプリ 現場作業者

タブレットで点検データをアップロード



設備情報等 (データベース) Blitz GROW

アップされたデータをリアルタイムチェック



管理者

主な実績

| 受注年度 | 発注者 | 導入の背景 |
|----------------|----------|---|
| 2022 (令和4) 年度 | 山形県 Y市 | 施設台帳システムは、施設及び設備に係る工事・修繕や保守点検等の整備情報を一元的に管理できるものが必要であった。このシステムを活用することにより、劣化状況・更新需要の把握と計画立案が可能となるため、複数拠点からの運用もできるクラウド方式の設備台帳システム (Blitz GROW) を導入した。 |
| 2021 (令和3) 年度 | 長崎県 M市 | 水道等事業の浄水・送配水施設及びポンプ場を対象に、今後のアセットマネジメント計画の立案と実践に必要な各種情報の一元管理を行うため、過年度の資産調査業務の成果や現地調査結果を基に、水道施設全体を対象とした管理システム (管路 (Blitz GIS)・設備 (Blitz GROW)) を導入した。業務成果としては、中長期更新需要シミュレーション機能を用いた考察がある。 |
| 2020 (令和2) 年度 | 福岡県 K企業団 | 水道法改正への対応として、発注者がアセットマネジメントに取り組むために、水道施設資産について正確な現状把握を行い、必要情報をデータ化して、台帳として整備するとともに、今後のアセットマネジメントの実践のため、クラウド方式の設備台帳システム (Blitz GROW) を導入した。 |
| 2019 (令和元) 年度 | 北海道 A町 | 下水道事業にて設備台帳システム (Blitz GROW) を導入済。水道事業は水道施設・設備のデータ管理と資産管理を適切に行うとともに、出先等の関係機関と一体的なマネジメントの実践を円滑に行う必要があった。そこで、水道施設台帳データを追加搭載して、上下水道一体的で、確実かつ持続的な実施を支援する情報管理システムとして Blitz GROW を導入した。 |
| 2018 (平成30) 年度 | 沖縄県 B市 | 完成図書と固定資産台帳で施設・設備管理を行い、アセットマネジメントの検討は固定資産台帳を基に検討されていた。より正確な情報でシナリオ分析を容易に行うため、施設・設備のデータ整備とともに、水道施設台帳システムの構築を行う必要があった。そこで、改正水道法による施設台帳整備義務化への対応と運転維持管理等を円滑に運用するため Blitz GROW を導入した。 |

詳しい情報や資料請求については
こちらにお問合せください



潤いある未来へ

TEL:03-5323-6220 FAX:03-5323-6484

〒163-1122 東京都新宿区西新宿6-22-1 (新宿スクエアタワー)